

令和6年度 第1回遠賀川学識者懇談会 議事概要

日時：令和6年11月18日 13:30～14:30

場所：遠賀川水辺館2階会議室

1. 議事

遠賀川水系河川整備基本方針の変更内容および

次期河川整備計画への見直しに向けた報告

○事務局より「遠賀川水系河川整備基本方針の変更内容および次期河川整備計画への見直しに向けた報告について」（資料－2）を説明

（議事結果）

- ・遠賀川水系河川整備基本方針の変更内容について確認頂いた。
- ・次期河川整備計画への見直しに向けて今後作業を進めていくことご了承頂いた。

2. 委員からの主なご意見

- 遠賀川の河川整備を進めていくにあたって、今後重要になってくると思われる魚類「カゼトゲタナゴ」については、今回の変更整備計画に記載していくべき。
- これまで高水敷の緩傾斜掘削を実施されてきているが、水生生物の多様性を高める面ではプラスばかりではない。このため、治水上再堆積を抑制したい場所と、逆に河川環境を踏まえて堆積させたい場所といったメリハリを持たせて河川整備を進めていくべき。
- 過去の洪水やこれまでの治水事業等の変遷などの経緯を示したあとに計画立案の必要性などについて説明する流れでまとめてもらえるとわかりやすい。
- 流域の歴史文化を丁寧に掘り下げるべき。この流域は、治水や洪水だけでなく、文化だったり、稲作などの歴史も深く、文化財の視点でいうと国宝級や世界遺産も存在していることから、そういった点にも触れて頂きたい。